

シルバー人材センターに

入会して

武内 勝久

今年の3月にシルバー人材センターに入会しました。不安もありましたが、何か社会参加に繋がればとの思いがあり決心しました。株式会社タムラに50年間勤め、アルミサッシや建具類の技術を磨きました。その経験がセンターで受ける網戸張替え業務に活かせると思っています。

網戸は、住宅の窓ごとに寸法が違いため、何種類も張り替えることとなります。大変なこともあります。ですが、そこに面白さもあります。

また、週に一度日野沢と金沢方面の観光トイレの清掃も行っています。担当している観光トイレは6か所ありますが、特に県道沿いは利用が多く清掃に苦慮することもあります。利用する人が気持ちよく使えるよう心掛けています。建具の具合が悪いときは、長年の経験を活かし修理も行っています。

休みの日は、畑仕事の合間に実家に花木を植栽し散策道を5年かけて造り上げました。特にダリアやアジサイが多く、時期になるときれいに咲いた花々を見るため友

人や知人が訪れます。花を見てみると、良い気分転換ができます。



「安全最優先で就業してください」

会員が就業中の事故に遭わないように、ケガをしないように。

就業事故「^{ゼロ}0」はセンターとして最優先で取り組む課題です。

慣れから来る安全作業意識の欠如、加齢に伴う身体機能低下等による事故が発生しています。

会員一人ひとりが、自分だけは大丈夫と過信せず、もう一度安全作業を心掛け、常に周囲に気を配り仕事をしましょう。

シルバー人材センターの仕事は大変なこともあります。仲間も増え健康維持のためにもなるので、楽しく仕事を続けて行きたいと思っています。



5月25日(水)
午後、刈払機等の安全な取扱いについて、各機器の専門講師から講義を受けました。写真は当日の講習風景です。

